



タクティクス



クリストファー・はるだいいん・ツアイ

ポケットモンスター タクティクス

背景: ポケットモンスタータクティクスは、プレイヤー（ポケモントレーナー）がカントー地方とジョウト地方とホウエン地方とシンオウ地方を旅行します。筋は、腐敗している政治について話です。多くの派閥（十七つ）があります。各々の派閥は、特定のタイプのポケモンが一番いいと思っています。あなたは平和が好きなトレーナー、平和運動の新任の部員ですから、ポケモンタイプの平等を守るつもりです。ランダムバトルと筋のバトルもストラテジーゲームの20×20マップで戦います。コトブキシティや101号道路で戦います。



目的:好きなポケモンを飼育して、ストラテジーバトルを巧緻なマップで戦いましょう！筋バトルの間に、ランダムバトルで野生のポケモンに対抗して練習が出来ます。それでフレンドリィショップで道具や回復の品目やポケモンボールが買えます。ボールで野生のポケモンがランダムバトルの時に捕れます。そして、ポケモンセンターで任務が受けられます。時々、難しい筋影響を与える決定をしなくてはなりません。

流れ:初めにプレイヤーは性格検査を受けます。プレイヤーのスターターポケモン（六匹）は性格検査の応答によりです。それで、学習用のバトルをして、ストラテジーバトルのルールや基本を習います。バトルの時、プレイヤーが使いたいポケモンを六匹選びます。そして、地図で起点を決めます。相手も起点を選びます。ポケモンの素早さは順番を決めます。おのおののポケモンは順番の計算機があります。このカウンターは100から下がります。ゼロに着いたら、ポケモンの順番です。このカウンターは、衰退の速度が素早さに比例して下がります。順番が来たら、動きの半径まで動かせます。動かしたり守ったり戦ったり待ったりできます。おのおののポケモンは、わざを四つが覚えられます。持ち物を一つ持てます。めいめいのポケモンは特性もあります。経験値をもらって、レベルが上げたら、新しいわざが習えます。どんなわざがありますか:

＞ 攻撃：ダメージをする。例えば、10まんボルト、かみくだく、なみのり、ふぶき

- ＞ 防御：回復と護持。例えば、いばる、めいそう、ひかりのかべ、トリックルーム
- ＞ 反動：例えば、アタックされた時。例えば、反撃、木の実を早く食べる、がまん
- ＞ ボナス：例えば、二度アタックができる、木の実を二つ持てる
- ＞ 動き：例えば、テレポーション、空中浮揚、動きの半径+1、ジャンプ+1



ファイナルファンタジータクティクスというゲームみたいに、おのこのキャラクターは、自分の種のアタックを四つと自分の特性と反動の技術とボナスの腕前と動きの熟練が同時に身支度できます。例えば、マニューラは、マニューラとニューラのわざが覚えられます。それで、マニューラのプレッシャーとニューラのせいしんりよくも覚えられます。この特性を習ったら、全部が使えます。経験値とレベルでわざが習えますが、最も多くのわざと熟練は アビリティー経験値 (AP) で学びます。

技と道具と木の実と特性は、ほかのポケットモンスターのゲームの技と道具と木の実と特性みたいです。もしできれば、結果は同じです。例えば、10まんボルトは、一スクエア (的が一匹います) を叩いて、麻痺状態にすることがある (10%)。それで、ほうでんというわざは、地域を叩いて、麻痺状態にすることがある (30%)。なみのりというわざは、大きい範囲がダメージできます。技のタイプポケットモンスターのゲームの技のタイプと同じです。同じように、眠るというわざは、HPを回復して、ユーザーに眠くします。めいそうというわざは、自分のとくこうととくぼうを上げます。それから、マイペースという特性があるポケモンは、こんらん状態になりません。同じように、あついぼうという特性があるポケモンは、炎と氷タイプの技に強いです。いかくというときせいがあるポケモン現れた時、相手のポケモンのこうげきをすぐ下がります。状態

もおなじです。例えば、麻痺は素早さを半減して、時々移動できません。火傷はこうげ



きを半減して、HPを少しずつ下がります。

ゲームプレー:バトルはファイナルファンタジータクティクスのバトルみたいです。筋は、会話とプレーヤの決定やアクションによりです。少しずつ、バトルの間で筋は開きます。バトルのマップの外でプレーヤの動きと行き先は地図で選びます。町とツティとタウンの中にいる時、ポケモンセンターやフレンドリイショップやラボも地図で行きたい所をクリックします。ポケモンセンターで人々と話したりアドバイスが貰ったり噂話が聞いたりタスクのサインアップをしたり出来ます。全部はリストとメニューで選びます。D-padの動きがありません。これはバトルにいない時を最小化します。だから、プレーヤはバトルにもっと早く入れます。地図で次のバトルの場所を選んだら、バトルはすぐ始まります。でも、バトルが始まる前に、プレーヤは、メニューでパーティーが修正できて、技や熟練や持ち物が選べます。バトルの場所を選んだら、六匹のパーティーなら選べます。

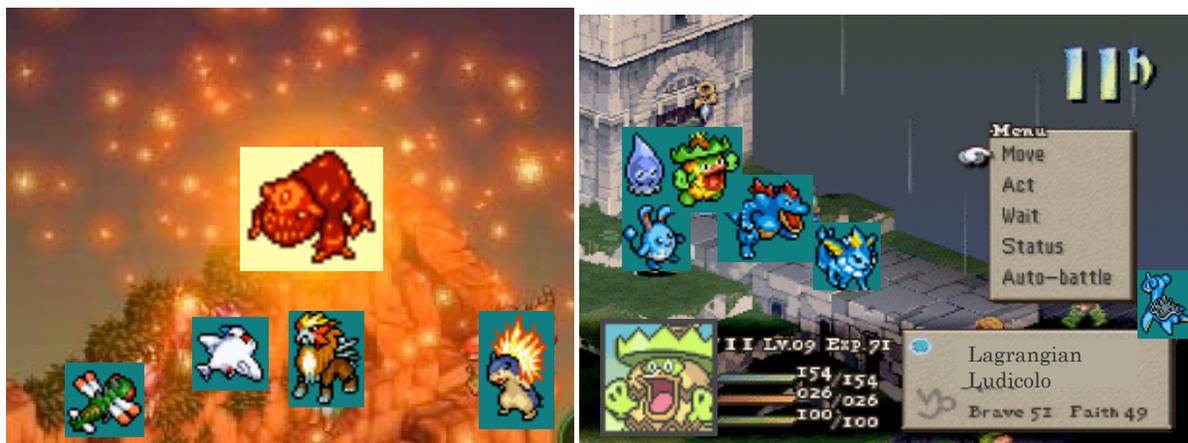


ポケモン: ポケモンはこの持ち前があります:

- > 図鑑の名前: タイプやできる技や進化や特性やスタティスティックス (HP、こうげき、ぼうぎょ、とくこう、とくぼう、すばやさ) はこれによります。
- > スタティスティックス: HP、こうげき、ぼうぎょ、とくこう、とくぼう、すばやさ
- > 性格: スタティスティックスを一つ上げて(10%)、ほかのを一つ下げて(10%)
- > 持ち物: 道具か木の実がバトルである時使えます。
- > IVs: 遺伝子な違い、ランダム番号、0から31の間です。
- > EVs: 相手のポケモンの名前による、スタティスティックスが増えます。
- > 自分の技: 覚えた技

- ＞ 反動技術:相手のアタックが使った時、どんな技を使いますか。
- ＞ ボナス技術:いつも結果てきな技術ですを一つ使えます。
- ＞ 動き技術:モビリティを上達させる技術の一つ使えます。
- ＞ 特性:遺伝で先天な結果:もうかやすいすいやふゆうやクリアボディやすなおこし。

すべてのポケモンは、大抵の技が習えません。ほかのポケットモンスターのゲームみたいにこのゲームのスピーシーズは同じ制限があります。同じように、わざマシンでいくつか技が教えられますが、ミュウならすべてのマシンが使えます。それで、反動技術もボナス技術も特性は、特定のポケモンだけが習えます。例えば、ゴーストとエスパーのポケモンならテレポーテーションが習えます。



マルチプレイヤー:インタラクションを促進するために、このゲームはローカルのワイヤレスマルチプレーヤとニンテンドウWiFiができます。競争心が強いトレーナーは、ほかのフレンドコードが分かるプレイヤーと対戦できます。ストラテジーバトルの場所を一緒に選んで、一人でバトルのポケモンを六匹選択します。WiFiの試合は、自動式のレベルアップができるので、すべてのレベルができます。WiFiの試合が始まる前に、両方のトレーナーのポケモンがバトルの間にL50かL100に独りでに育てられます。プレイヤーが行ったことがある所の中でどこへでもバトルができます。

